

日本臨床動作学会 編集規程

制 定：2021年10月29日

- 1 「臨床動作学研究」は、日本臨床動作学会の学会誌で、1年1巻として1号を発行する。
- 2 本誌は、原則として本学会員の臨床動作学および動作学に関連する研究論文等を掲載する。
- 3 本誌の編集は編集委員会が行う。
- 4 本誌は、原著論文(量的研究・質的研究・実践研究)、資料、展望、関連情報及び学会会務報告などを掲載する。
 - ① 原著論文は、実践研究、調査研究、実験研究、理論的研究などに基づき、系統的に構成された論文である。
 - ② 資料論文は、原著論文に準じた内容であり、すでに公刊された研究成果等の方法・理論などの資料性の高い論文である。
 - ③ 展望は、臨床動作学に関する特定のテーマについての内外の研究文献を総合的あるいは批判的にレビューし、そのテーマに関する今後の研究の動向や方向性を展望する論文である。
- 5 本誌への投稿は、連名者も含めて本会の会員であり、年度会費を納入しているものとする。
- 6 本誌への投稿は、本学会の「臨床動作学研究」投稿規程に準拠しなければならない。
- 7 投稿論文は、編集委員会が審査し、掲載の可否を決定する。審査に関して編集委員会は委員以外に学会員に編集協力者として論文査読を委嘱することができる。編集協力者は学会誌の巻末に掲載する。
- 8 本誌に掲載された論文その他を無断で複製または転載することを禁じる。
- 9 本誌に掲載された論文の原稿等は原則として返却しない。
- 10 印刷に際し、特に費用を要する場合、執筆者の負担とすることがある。
- 11 本規程の改定は、理事会の承認を経て行なう。

本編集規程は、2021年10月29日より施行する。